



▲電池式の LED ライトと蝋燭及びチャッカマン



▲手袋二種類（軍手・ゴム）、3 Mの最強マスク2個
タオル2枚にウェットティッシュ5袋

非常持出袋の中身はなーに？

災害時にライフラインが途絶えた状況でも、数日間自足するために必要な物資を入れて、万が一の事態に備える非常持出袋。

あれこれ入れたくなる気持ちもわかりますが、なるべく軽量で小さくまとめるのも重要なポイント！

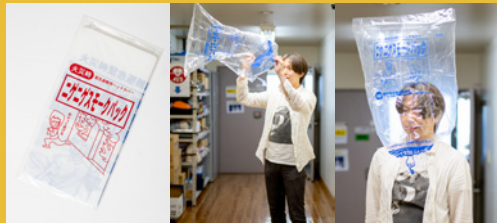
個人宅と会社とでは入れるべきものも変わってくると思いますが、オーティーエスではどんなものを用意しているのでしょうか！？



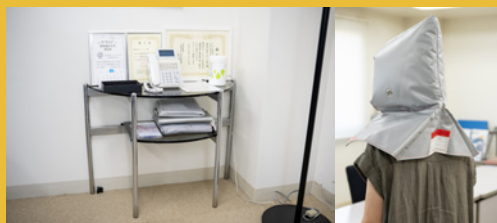
▲電池式のラジオとは別に手回し式ライト＆ラジオも用意！そして忘れてはいけない携帯トイレ。

BCPもしっかりと！

企業である以上 BCP（事業継続計画）の事も忘れてはいけません。OTS では定期的に BCP を更新しています。また簡易版の BCP マニュアルを非常持出袋に入れてあり、非常時には誰でも BCP に沿って行動ができるよう備えています。



▲火災時の有毒煙から身を守るスーパーアイテム！
その名も『ニゲニゲスモークパック』。開封後、空気を入れて頭から被り、首元をキュッと結ぶだけ♪



▲お客様が来社中に災害が発生する事も想定して、本
社会議室にはお客様用の防災頭巾と、上記のニゲニゲ
スモークパックが常備してあります。



▲避難時の指示系統をわかりやすくし、また明確に役
割分担し的確に行動できるよう目でわかる色付けし
たビブスを用意！非常時の大敵「混乱」を未然に防ぐ！

避難訓練～BCP（事業継続計画）



▲3 年前に感染症 BCP を制定。
自然災害以外の有事にも備える。



▲定期的に避難訓練を実施。救護担当・情報担当・
救出担当等、事前に役割が決まっています。



▲本社に常設された防災備品棚。AED の設置もあり
設置場所として近隣に情報公開しています。

The OpenTalkS Vol.164 2023 Sep 防災月間

御社の備えは大丈夫？ オーティーエスの防災グッズ特集

「どうして9月が防災月間？」
1960年（昭和35年）に9月1日を防災の日とすることが閣議決定されました。
なぜ9月1日を防災の日と決定したかご存じでしょうか。
それは1923年（大正12年）に南関東に甚大な被害をもたらした関東大震災が発生したのが9月1日だったこと、立春を起算日して210日目、台風や強風が起こりやすい日と言われている雑節のひとつ「二百十日」が、およそ9月1日にあたるのが由来となります。
そんな経緯から8月30日から9月5日までの一週間を防災週間、9月全体を防災月間として災害に備えつつ意識を深めるための啓発期間とされています。



▲本社6階の非常持出袋。食料・水は別途保管しているためここには入っていない。

「オーティーエスの防災グッズ」